

いきものクイズをつくろう

教科書出版社名（日本文教出版）

○ 小学校（1）年 教科等（生活・国語）

○「自ら学ぶ子どもの育成」に向けて、この単元でつきたい力

（教科等でつきたい力）

- ・クイズに必要な情報を集めようとする力
- ・様々な資料から必要な文を引用したり、まとめたりする力
- ・集めた情報をもとに、よりよいクイズにしようとする工夫する力
- ・調べる中でわからないことをさらに調べようとする力

（学校図書館等の活用でつきたい力）

- ・様々な資料の中から自分が必要とする情報を見つけ、整理しようとする力

○この単元における学校図書館を活用した情報活用能力の育成に向けて

- 情報収集…目的に応じて本や図鑑で調べ、必要な情報を集める。
- 整理・分析…調べたことを付箋に書き、メモしたことを整理する。
- まとめ・表現・発信…調べたことをクイズにし、集めた情報を根拠に他者に伝え、学習した成果を披露する場を設定する。

○学習の展開（全11時間）（学校図書館等を活用した時間は☆印）

第1次	<p>学校内の身近な生き物に関心を持つ。</p> <p>①学校内で見られる生き物について関心を持ち、どんな生き物がいるのか予想する。</p> <p>②校内で「生き物見つけ」に行き、観察カードに記入する。</p> <p>③予想と結果から、振り返りを行う。</p>
第2次	<p>学校外の身近な生き物に関心を持ち、見つけたことや気付いたことを発表する。</p> <p>④学校外で見られる生き物について関心を持ち、どんな生き物がいるのか予想する。</p> <p>⑤⑥公園で見つけられる生き物を見つけに行き、観察カードに記入する。</p> <p>予想と結果から、振り返りを行う。</p>
第3次 ☆	<p>身の回りの様々な生き物について調べ、クイズ大会を行う。</p> <p>⑦身の回りの様々な生き物について関心を持つ。</p> <p>⑧生き物クイズをするための調べ学習をする。（本時）</p> <p>⑨クイズを完成させる。</p> <p>⑩クイズ大会を行う。</p> <p>⑪単元の振り返りを行う。</p>

☆学校図書館等活用（本時）の学習

本時のねらい
資料から生き物の特徴を見つけることができる。

学習展開

時間 (分)	主な学習活動	指導上の留意点
5	1. 今までに見つけた「身近な生き物クイズ（例題）」を提示する。 ★この虫はなんでしょう？ ①脱皮をする ②蛇やカエルなど、動くものは何でも食べる ③寿命は5か月 ④泡のような卵を産み付ける ⑤手にカマがある	・今までに見つけた生き物を想起させる。 ・クイズの構成が、答えが分かりにくいものから順番になっていることに気付けるようにする。
25	2. 本時のめあてを確認する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">いきものクイズをつくるために、いきものの「すごい」を見つけよう！</div>	
	・身近な生き物についての詳しい情報を得るための手段を考える。 →本や図鑑で調べる 友達やおうちの人に聞く ・本や図鑑を使って調べ、メモに書く。	・身近な経験だけでなく、本や図鑑などで得た新しい情報からクイズを作れば良いと気付けるようにする。 ・『初めて知ったこと』『なるほど・そうなんだと思ったこと』の情報を中心に付箋にまとめるよう言葉をかける。 ・悩んでいる児童には、『体のつくり』『動き』『鳴き声』などの特徴の観点に当てはまる部分を調べてみるよう言葉をかける。 ・集めた情報を比較検討しながら、グループで3～5つほどに絞ってクイズを考えるように伝える。 ・ヒントの数が増えるごとに答えに近づいていくよう構成を考える。 ・集めた情報の中から、自分たちが一番伝えたい情報を選ぶように伝える。
10	3. メモをもとに、クイズを構成する。	
5	4. 活動の振り返りを行う。	

図書館活用
ポイント

